

Quest® NetVault® プラグ-イン (Microsoft Office 365 用) 13.0

リリース・ノート

2020年4月

本リリース・ノートには、Quest® NetVault®プラグ-イン (Microsoft Office 365用)のリリースに関する情報が記載されています。

トピック:

- [このリリースについて](#)
- [新機能](#)
- [拡張機能](#)
- [既知の問題](#)
- [システム要件](#)
- [製品ライセンス](#)
- [アップグレードおよびインストールの手順](#)
- [その他のリソース](#)
- [グローバル化](#)
- [企業情報](#)

このリリースについて

QuestNetVault(NetVault)プラグ-イン (Microsoft Office 365用)(プラグ-イン (Microsoft Office 365用))13.0メジャー・リリースです。製品の詳細なドキュメントは下記サイトからご覧いただけます。
<https://support.quest.com/ja-jp/technical-documents>

新機能

NetVaultプラグ-イン (Microsoft Office 365用) 13.0の新機能:

- Microsoft Teamsプラットフォームのバックアップとリストアのサポートを追加しました。(DNPO365-800)
- 個人用のOutlook Calendarコンポーネントのバックアップとリストアのサポートを追加しました。(DNPO365-824)
- ユーザー、サイトなどの複数の項目の並列リストアのサポートを追加し、リストアの実行に要する時間を短縮しました。(DNPO365-891)

- Outlook、Teamsなどのさまざまな項目をまたいで複数のユーザーをサポートするために、マスターズレーブ・アーキテクチャを実装しました。(DNPO365-825)

拡張機能

次は、NetVaultプラグ-イン（Microsoft Office 365用）13.0に実装されている拡張機能のリストです。

表 1. 一般的な拡張機能

拡張機能	問題 ID
Microsoft Outlook および OneDrive アカウントのバックアップのパフォーマンスを改善しました。	DNPO365-822、DNPO365-823

既知の問題

サードパーティ製品に起因する問題を含め、リリースの時点で確認されている問題の一覧を以下に示します。

表 2. 一般的な既知の問題

既知の問題	問題 ID
Outlook または OneDrive の細分化されたリストアを実行する場合は、プライマリー・ノード（OneDrive または Outlook）を選択し、個々のユーザー・ノードをクリアすると正しく動作します。ただし、ユーザー・ノードを選択してサブノードをクリアすると、選択したユーザーのすべての項目がリストアされます。つまり、プラグインは、赤い X でマークされている、クリアされたサブノードを無視します。	DNPO365-253、DNPO365-277
設計どおり、ユーザー / グループ / SP が 1 つの ID で削除およびリストアされ、再度リストアを試みる場合、最初の ID が存在するため、新しい ID でリストアされる必要があります。 対処法： 以前にリストアしたオブジェクトを削除してから、新しいリストアを実行します。	DNPO365-523
ユーザーの OneDrive データのリストアに失敗し、「ユーザーの mysite が見つかりません」というエラーが表示されます。 対処法： 以下の操作を完了します。 <ol style="list-style-type: none"> 1 リストアされたユーザー・アカウント資格情報を使用してwww.office.comにログインします。 2 アプリに移動します。 3 SharePointアプリを開きます。 4 OneDriveアプリを開きます。 これで、ユーザーのOneDriveアカウントにアクセスできるようになります。 5 NetVaultで、OneDriveユーザーのリストア・ジョブを実行します。 	DNPO365-699
Azure AD コンテンツをリストアし、デフォルトのパスワード「nvbu123 * # \$」が [リストア・オプション] 画面の [ユーザーのパスワードを設定] で使用されると、リストア・ジョブが「指定されたパスワードは、パスワードの複雑さの要件に準拠していません」というメッセージで終了します。 対処法： パスワードが複雑さの要件を満たしているにもかかわらず、Azure AD ユーザーのリストアが上記のエラーで失敗した場合は、 config ファイルの「:Azure AD User Password」スタンプの下に同じパスワードを入力してから、再度リストアを実行します。	DNPO365-738

表 2. 一般的な既知の問題

既知の問題	問題 ID
最新の SharePoint Online チーム・サイト（サイトの作成時に自動的に生成された Office 365 グループが関連付けられている）を存在しないサイトにリストアすると、新しいサイトは作成されますが、関連付けられた Office 365 グループは作成されず、リストアされたサイトに関連付けられません。	DNPO365-751
従来の SharePoint Online サイトの Web パーツは、特定のテンプレートを使用しているため、リストアされません。	DNPO365-752
SharePoint Online サイトのバックアップを存在しないサイトに移動すると、新しいサイトが作成されますが、権限レベルの範囲が元のサイトとそのサブサイトに制限されるため、作成されたカスタム権限レベルはリストアされません。	DNPO365-754
SharePoint Online サイトに OneNote ノートブックが含まれている場合、ノートブックはバックアップおよびリストアされません。サイトの残りのコンテンツがリストアされます。	DNPO365-793
Microsoft Graph API の制限により、「予定」タイプのイベントがカレンダーの「イベント」タイプとしてリストアされます。	DNPO365-909
何らかの理由で削除されたチームを含む Teams のバックアップをリストアした場合、リストアには削除されたチームの一部の [アプリ] タブが含まれません。Teams のバックアップ・ジョブには [アプリ] タブ用の個別のバックアップが含まれていないため、OneNote、Planner、Forms、Stream などの一部の [アプリ] タブは、リストアされたチームから除外されます。	DNPO365-989
Microsoft Graph API の制限により、Teams のバックアップのリストアにはチャンネル設定は含まれません。チーム、そのチャンネル、およびチームの設定がリストアされます。	DNPO365-994
Microsoft Graph API の制限により、ファイルやチャット・メッセージを含むプライベート・チャンネルのコンテンツを同じチャンネルにリストアすることはできません。 対処法: リストアを実行した後、新しいパブリック・チャンネルがプライベート・チャンネルの名前を使用して作成され、 -Public サフィックスが追加されます。チャット履歴ファイルを含むすべてのファイルは、プライベート・チャンネルのタブと同様に、パブリック・チャンネルの [ファイル] セクションに作成されます。	DNPO365-999

システム要件

プラグ-イン（Microsoft Office 365用）13.0をインストールする前に、お使いのシステムが『Quest NetVault互換性ガイド』（<https://support.quest.com/technical-documents>で入手可能）に記載の要件を満たしていることを確認してください。

アップグレードと互換性

プラグ-イン（Microsoft Office 365用）13.0には、NetVault 13.0以降が必要です。サポートされるプラットフォームの詳細については、『Quest NetVault互換性ガイド』を参照してください。

製品ライセンス

NetVaultサーバー環境でライセンス・キーを取得するには、メインNetVaultサーバーのNetVaultマシンIDを確認します。また、OracleやMySQL、PostgreSQL、SQL Server、Exchangeなどのアプリケーション・プラグインを実行しているクライアントのマシンIDも確認する必要があります。

[ライセンス管理] ページを使って、製品ライセンス・ファイルをインストールすることができます。

- [マシンIDの取得](#)
- [ライセンス・キーのインストール](#)

マシン ID の取得

- 1 NetVault WebUIを起動します。
- 2 [ナビゲーション] パネルで、[ライセンス管理] をクリックします。
- 3 [クライアントの詳細] リストで、該当するサーバーまたはクライアントのエントリのマシンIDをメモします。

ライセンス・キーのインストール

- 1 [ナビゲーション] パネルで、[ライセンス管理] をクリックします。
- 2 [ライセンス管理] ページで、[ライセンスのインストール] をクリックします。
NetVault WebUIは特定のNetVaultサーバーに関連付けられており、すべてのライセンスがNetVaultサーバーにインストールされているため、プログラムは自動的に正しいマシンにライセンスをインストールします。
- 3 [ライセンス・ファイルの選択] ダイアログ・ボックスで、[ファイルの選択] を選択し、ライセンス・キーを含む「.dlv」ファイルをポイントして、[開く] をクリックします。
- 4 ダイアログ・ボックスで [OK] をクリックして、選択したライセンス・ファイルを適用します。
キーが正常に適用されると、メッセージが表示されます。
- 5 メッセージを終了するには、[X] をクリックします。

アップグレードおよびインストールの手順

アップグレードおよびインストール手順の詳細については、『Quest NetVault プラグ-イン (Microsoft Office 365 用) ユーザーズ・ガイド』を参照してください。12.1バージョンのプラグインからアップグレードする場合は、次の点に注意してください。

- NetVaultサーバーおよびクライアントでは、Microsoft .NET Framework バージョン 4.7.2以降を使用する必要があります。
- アップグレードが完了したら、[構成] ダイアログ・ボックスに [アプリケーション・パスワード] を再入力する必要があります。

! **注意:** WebUIの[設定変更]オプションを使用して、アプリケーション・ドメイン、ID、およびパスワードの設定を入力または更新しないでください。

その他のリソース

以下から追加情報を入手できます。

- [オンライン製品ドキュメント](#)
- [NetVaultコミュニティ](#)

グローバル化

ここでは、北米以外の地域のお客様に必要な、この製品を英語以外の言語設定でインストールして構成する方法を説明します。このセクションで説明する内容は、他の製品マニュアルに記載されているサポート対象プラットフォームや設定などの情報に代わるものではありません。

本リリースでは、シングル・バイトまたはマルチ・バイトのあらゆる文字セットに対応しています。多言語データを使用した同時操作にも対応しています。このリリースを利用できる対象地域は次のとおりです。北米、西ヨーロッパ、ラテン・アメリカ、極東アジア。

本リリースは次の言語にローカライズされています：中国語（簡体）、フランス語、ドイツ語、日本語、韓国語。

企業情報

Questは、急速に変化する企業ITの世界にソフトウェア・ソリューションを提供します。データの急増、クラウドの拡張、ハイブリッド・データセンター、セキュリティの脅威、規制要件によって生じる課題を簡素化することができます。弊社は、Fortune 500の95%の企業およびGlobal 1000の90%の企業など、100か国におよぶ130,000社にサービスを提供するグローバル・プロバイダーです。1987年以来、データベース管理、データ保護、IDおよびアクセス管理、Microsoftのプラットフォーム管理、統合エンドポイント管理などのソリューションのポートフォリオを構築してきました。Questにより、組織はIT管理に費やす時間を短縮し、ビジネスの革新に費やす時間を増やすことができます。詳しくは、<https://www.quest.com/jp-ja>を参照してください。

テクニカル・サポート用リソース

テクニカル・サポートは、Questの有効な保守契約を締結している場合、または試用版を保有している場合にご利用いただけます。Questサポート・ポータル (<https://support.quest.com/ja-jp>) にアクセスすることができます。

サポート・ポータルには、問題を自主的にすばやく解決するためのセルフヘルプ・ツールがあり、24時間365日ご利用いただけます。サポート・ポータルでは次のことを実行できます。

- サービス・リクエストの送信と管理。
- ナレッジベース記事の参照。
- 製品に関するお知らせへの登録。
- ソフトウェアと技術文書のダウンロード。
- 入門ビデオの視聴。
- コミュニティ・ディスカッションへの参加。
- サポート・エンジニアとのオンライン・チャット。
- 製品に関する支援サービスの表示。

本製品に使用されているサードパーティ製品

この製品には、以下のサードパーティ製コンポーネントが含まれています。サードパーティのライセンス情報については、<https://www.quest.com/legal/license-agreements.aspx>を参照してください。アスタリスク(*)が付いているコンポーネントのソース・コードについては<https://opensource.quest.com>を参照してください。

表 3. 本製品に使用されているサードパーティ・ソフトウェアのリスト

コンポーネント	ライセンスまたは承認
Microsoft.Graph 1.15.0	© Microsoft All rights reserved. MIT N/A
Microsoft Graph Beta 0.8.0-preview Microsoft.Graph.Beta 0.12.0-preview	©2019 Microsoft Corporation MIT N/A
Microsoft.Graph.Core 1.19.0	© Microsoft All rights reserved. MIT N/A
Microsoft.Identity.Client 4.7.1.	©Microsoft Corporation. All rights reserved. ライセンスは MIT ライセンス（以下「ライセンス」）に基づいて供与されます。 MIT N/A
Microsoft.IdentityModel.Clients.ActiveDirectory 3.17.1	©Microsoft Corporation MIT N/A
Microsoft.IdentityModel.Logging 5.2.1 Microsoft.IdentityModel.Tokens 5.2.1	©Microsoft Corporation. All rights reserved. MIT N/A
Newtonsoft.Json.dll 6.0.1.17001	©2007 James Newton-King MIT N/A
System.Spatial 5.6.3	MIT N/A

© 2020 日本クエスト・ソフトウェア株式会社

ALL RIGHTS RESERVED.

本書には、著作権によって保護されている機密情報が記載されています。本書に記載されているソフトウェアは、ソフトウェア・ライセンスまたは機密保持契約に基づいて提供されます。本ソフトウェアは、当該契約の条項に準拠している場合に限り、使用または複製することができます。本書のいかなる部分も日本クエスト・ソフトウェア株式会社の書面による許可なしに、購入者の個人的な使用以外の目的で、複写や記録などの電子的または機械的ないかなる形式や手段によっても複製または転送することはできません。

本書には、Quest Software製品に関連する情報が記載されています。明示的、黙示的、または禁反言などを問わず、本書またはQuest Software製品の販売に関連して、いかなる知的所有権のライセンスも付与されません。本製品の使用許諾契約の契約条件に規定されている場合を除き、QUEST SOFTWAREはいかなる責任も負わず、製品に関連する明示的、黙示的または法律上の保証（商品性、特定の目的に対する適合性、権利を侵害しないことに関する黙示的保証を含む）を否認します。QUEST SOFTWAREは、損害が生じる可能性について報告を受けたとしても、本ドキュメントの使用、または使用できないことから生じるいかなる、直接的、間接的、必然的、懲罰的、特有または偶発的な障害（無期限、利益の損失、事業中断、情報の損失も含む）に対しても責任を負わないものとします。Quest Softwareは、本書の内容の正確性または完全性について、いかなる表明または保証も行わず、通知なしにいつでも仕様および製品説明を変更する権利を有します。Quest Softwareは、本書の情報を更新する一切の義務を負いません。

本文書の使用に関してご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

日本クエスト・ソフトウェア株式会社
宛先: 法律部門
東京都新宿区西新宿6-10-1
日土地西新宿ビル13F

日本国内および海外の事業所の情報に関しては、弊社のWebサイト(<https://www.quest.com/jp-ja>)を参照してください。

特許

高度なテクノロジーはQuest Softwareの誇りです。特許および出願中の特許がこの製品に適用される可能性があります。この製品に適用される特許に関する最新情報については、<https://www.quest.com/jp-ja/legal>の弊社Webサイトを参照してください。

商標

Quest Software、Quest、Questロゴ、およびNetVaultは、日本クエスト・ソフトウェア株式会社の商標および登録商標です。Questの商標の詳細な一覧については、<https://www.quest.com/jp-ja/legal/trademark-information.aspx>を参照してください。その他すべての商標および登録商標は各社に帰属します。

凡例

- **警告:** 警告アイコンは、潜在的な資産の損害、個人の負傷または死亡の可能性を表しています。
- ⚠ **注意:** 注意アイコンは、指示に従わなかった場合に、ハードウェアの損傷やデータの損失につながる可能性があることを表しています。
- i **重要、メモ、ヒント、モバイル、またはビデオ:** 情報アイコンは、補足的情報を表しています。